

2. 調査地

調査地は、飛島ふ頭と並ぶ名古屋港のコンテナ物流拠点である鍋田ふ頭に位置する富浜緑地である。所在地（35° 01' 59.6"N 136° 46' 25.4"E）を図1, 2に示した。当調査地は名古屋港臨港緑地条例に基づき告示された緑地であり、名古屋港緑地保全協会によって管理がなされている。富浜緑地の位置する鍋田ふ頭は1982年に着工、1991年に完成した埋立地である。植栽は1986年から1996年の間に行われており、植栽時の樹種名、植栽位置が図面に残っている（図3）。この一帯は景観形成重点地区として定められており、人々が憩う、緑豊かな名古屋港のウェルカムゲートを目標としている。富浜緑地はその目標を実現するためつくられた緑地であり、現在は面積76.2haを有し、休息緑地として、人々が休憩、スポーツやレクリエーションを楽しむことのできる緑地となっている。

緑地内の樹木は、常緑樹、落葉樹を含め様々な種類からなり、また景観の観点からも、ハナミズキ（*Cornus florida*）やサザンカ（*Camellia sasanqua*）など季節ごとに花を楽しむことのできるような樹種が選択されている（表1, 2, 図4）。

表1 植栽樹木

科名	名称	学名	生活型	鑑賞性	
				花	葉
アオイ	ムクゲ	<i>Hibiscus syriacus</i>	落葉低木	○	
ミズキ	ハナミズキ	<i>Cornus florida</i>	落葉小高木	○	○
ツバキ	サザンカ	<i>Camellia sasanqua</i>	常緑小高木	○	
モクセイ	トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i>	常緑小高木		
モッコク	モッコク	<i>Ternstroemia gymnanthera</i>	常緑小高木		
ツバキ	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i>	常緑小高木	○	
ユズリハ	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i>	常緑小高木		
マメ	エンジュ	<i>Styphnolobium japonicum</i>	落葉高木	○	
ヤナギ	カロリナポプラ	<i>Populus angulata</i>	落葉高木		
ニレ	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>	落葉高木		○
トウダイグサ	ナンキンハゼ	<i>Triadica sebifera</i>	落葉高木		○
ブナ	アラカシ	<i>Quercus glauca</i>	常緑高木		
マンサク	イスノキ	<i>Distylium racemosum</i>	常緑高木		
クスノキ	クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i>	常緑高木		
モチノキ	クロガネモチ	<i>Ilex rotunda</i>	常緑高木		
ブナ	シラカシ	<i>Quercus myrsinifolia</i>	常緑高木		
ブナ	スダジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i>	常緑高木		
モクレン	タイサンボク	<i>Magnolia grandiflora</i>	常緑高木	○	
ブナ	マテバシイ	<i>Lithocarpus edulis</i>	常緑高木		
ヤマモモ	ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i>	常緑高木		

表 2 常緑樹と落葉樹

葉の形態	樹種
常緑樹	サザンカ, トウネズミモチ, モッコク, ヤブツバキ, ユズリハ, アラカシ, イスノキ, クスノキ, クロガネモチ, シラカシ, スダジイ, タイサンボク, マテバシイ, ヤマモモ
落葉樹	ムクゲ, ハナミズキ, エンジュ, カロリナポプラ, ケヤキ, ナンキンハゼ

樹種	開花時期											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ハナミズキ	■	■										
タイサンボク			■									
エンジュ				■								
ムクゲ				■								
サザンカ							■	■	■			
ヤブツバキ								■	■	■	■	■

図4 花の開花時期